

- 令和7年4月に特定DTC照会アプリのアップデートを行う予定です。
- 詳細な日時等は、後日OBD検査ポータル等でお知らせします。

4月(予定)のアップデートで追加される機能等

■ 特定DTC照会アプリのフルスクリーン(全画面表示)解除

特定DTC照会アプリと他のソフトウェア(整備用の診断ソフト等)が同時に起動されている場合、他のソフトウェアと検査用スキャンツールとの通信が影響し、アプリの動作を阻害するおそれがあったため、これまではフルスクリーン(全画面)の表示としておりましたが、利用者の要望を踏まえフルスクリーンを解除してご使用いただけるようにします。

※アプリ使用中にアプリの強制終了やエラーが発生する場合は、他のソフトウェアを終了させてください。



■ OBD検査/確認結果の削除機能

OBD検査用サーバに記録を残しておくべきでない以下のような場合に、**OBD検査/確認結果を削除する機能**を追加します。

- ◆ 誤って車両の取り違いでOBD検査/確認を実施してしまった場合
- ◆ OBD確認の実施後、検査終了前に自らの事業場の管理下を離れること等により、OBD確認を実施したときと異なる状態(他者によりOBD検査の可否に影響を及ぼす整備又は改造等が行われた状態)で検査コースに持ち込まれる可能性がある場合

※管理責任者が、OBD検査結果参照システムにて該当車両の結果を表示し、[削除]ボタンを押すことで実行します。

※削除処理の際は削除理由の入力が必要であり、削除した結果は参照できなくなるため、復元のためのボタンはありません。



■ 『事業場名称』『事業場所在地』の変更申請の即時反映

これまで『**事業場名称**』『**所在地**』の**変更申請**があった場合、機構の承認処理を行った後にシステムに反映していましたが、これを「**即時反映**」するようにします。

※『管轄支局』『指定/認証番号』の変更を伴う場合は、引き続き機構による承認処理後の反映となります。